

平成 27 年 第 1 回 定例会

○一般質問

質問年月日	質問者	件 名	要 旨
平成 27 年 3 月 13 日 (2/24 受付)	荻原 文明 (一括質問)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 天理市の文化及び文化財の、 周辺地域も含めて、総合的に保存 と活用をすることについて 2. 税及び料の延滞金減免につい て 3. ご当地ナンバーの取得につい て 4. 温水プール土地転売事件につ いて 5. 子育て支援、若者支援の充実 について 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 歴史文化基本構想の策定と世界遺産 登録へ計画的に取り組むことについ て。 2. 延滞金減免規則、要綱等の制定につ いて。 3. 地域振興や観光振興等の観点から、 自動車のナンバープレートに、「山の 辺」「邪馬台国」「おおやまと」「まほろ ぼ」「卑弥呼」などの新たな地域名表示 の取得について。 4. 損害賠償請求と時効等について 5. 厚生労働省の最新調査で、日本の「子 どもの貧困率」が過去最悪を更新しま した。子どもの貧困が大問題になっ てから 10 年近くたつのに、事態が好転 するどころか悪化していることは深刻 です。昨年の国会で、全会一致で成立 した「子どもの貧困対策法」の具体化も足 踏みしています。親から子への「貧困の 連鎖」を断ち切るために、抜本的な政 策転換が急がれます。天理市の人口動 態は平成 11 年から連続して減少し、そ の内自然動態では平成 22 年から連続 して減少、社会動態は平成 8 年から連続 して減少しています。国立社会保障・ 人口問題研究所による天理市の将来推 計人口によれば、0 歳から 19 歳の人口 は、平成 17 年では 16,218 人で、平成 47 年では 8,186 人に半減します。過去 の 0 歳から 19 歳の統計では、平成 9 年 は 17,466 人が平成 25 年では 14,352 人 で、3,114 人減少しています。出生率を 引き上げ、社会的人口減少を逆転させ るためには、子育て・子ども支援を拡 充する必要があります。
平成 27 年 3 月 13 日 (3/4 受付)	廣 井 洋 司 (一問一答)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 高齢者福祉計画及び介護保険 事業計画 2. 天理駅前整備と天理市街づく り 	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本市福祉の地域密着型の整備と実行 <ul style="list-style-type: none"> ・地域支援事業について ・地域包括ケアシステム 2. 将来への駅前整備の期待と問題点 <ul style="list-style-type: none"> ・駅前を含む三地区以外の今後の計 画

<p>平成 27 年 3 月 13 日 (3 / 4 受付)</p>	<p>市 本 貴 志 (一問一答)</p>	<p>1. 市政の運営について</p>	<p>1. 行政改革 について</p>
<p>平成 27 年 3 月 13 日 (3 / 4 受付)</p>	<p>今 西 康 世 (一括質問)</p>	<p>1. 農業問題に関わって 2. 女性の登用について 3. 天理市の町づくりと地域おこし</p>	<p>1－1. 鳥獣被害について 1－2. 農地の遊休、耕作放棄地について、またその解消方法について 1－3. 魅力ある農業及び農業の発展について（有機農業、自然農法、循環型農業） 1－4. 農業委員会、農業委員の活躍、活用について 3. 女性の視点から見たまちづくりの考え方（お金を使わないで現在あるものを利用して頂く）</p>